

秋本とよえの

にここ通信

平成 29 年度予算の概要

各会計予算

	金額	対前年度 増減比
一般会計	1,096 億 1,000 万円	5.8%
国民健康保険事業特別会計	598 億 2,100 万円	△1.8%
後期高齢者医療事業特別会計	96 億 3,000 万円	4.0%
介護保険事業特別会計	359 億 5,200 万円	3.5%
駐車場事業特別会計	6 億 2,750 万円	1.0%
合計	2,966 億 4,050 万円	3.9%

区民一人当たりの予算額(一般会計)

高齢社会、健康づくり、福祉と衛生に	174,364 円
生涯学習の支援や小中学校の運営などに	35,447 円
災害対策や地域活動、文化振興などに	34,137 円
道路・公園整備やまちづくりに	36,906 円
清掃事業や環境対策に	10,964 円
中小事業に対する融資など産業経済に	8,801 円
常勤職員の給料等に	58,311 円
特別区債の償還などに	15,906 円
国民健康保険・介護保険事業などの繰り出しに	40,364 円
合計	415,200 円

葛飾区一般会計 1,906 億円

葛飾区は 6 日過去最高となる一般会計 1,096 億円(前年比 5.8%増)の 2017 年度当初予算案を発表した。

区内南北の交通の便を改善するため、新小岩と金町を結ぶ JR の貨物線を旅客輸送に使用しないか検討する調査費用として 2,000 万円を計上。青木克徳区長は同日の記者会見で次世代型路面電車(LRT)を挙げた。また、子育て支援策として、区内在住の妊婦を対象に民間。都営の路線バス約 50 路線を無料で利用できる「マタニティーパス」を配布するため、1,200 万円を計上都内初の取り組みで、10 月頃から開始する。

このほか、新年度に保育所に入所できない 1 歳児を対象に、民間保育所の未使用スペースなどを活用して 1 年間の期間限定で保育する緊急対策事業費に 2 億 3,400 万円を盛り込んだ。27 施設で実施し、約 120 人を受け入れる予定だ。

[「おいでよ亀有事業」1,218 万円で予算化が決定](#)

葛飾区が自治体の子育て支援調査で全国自治体で 8 位

日本経済新聞と日経 DUAL と共同で実施した「自治体の子育て支援調査」に基づくランキングで葛飾区は全国自治体で 8 位という記事が掲載された。また、2 年前にも「介護・高齢化対策調査」でも全国 7 位になったと紹介された。

安心して生活できる
街づくり

区政相談は
お気軽に

常任委員会 文教委員会
危機管理特別委員会



自民党

秋本とよえ

葛飾区議会議員



今後とも実現に向け、
全力で努力してまいります！

みんなの笑顔があふれる葛飾！

区内商店街と区内商業の活性化！！

プレミアム商品券を今年度は発行総数を増やしました。
区内約 1,200 店で使えます！

1セット 10,000円(500円券×22枚)

5,000セット 使用期間 7月1日(土)～12月31日(日)

このステッカーのある
お店で使用できます！



旧職員寮、外国人向け宿泊施設に葛飾区柴又にオープン

旧職員寮を改装し「バジェットトラベラー」(低予算個人旅行者)向けの宿泊施設がオープン宿泊施設の名称「SHIBAMATA FU-TEN Bed and Locai」(シバマタ・フーテン・ベッド・アント・ローカル)

4階建 47部屋 定員 102人 料金 1人 4,000～5,500円

<http://shibamatafuten.com>

重症心身障害児向け施設

厚生労働省は 2020 年度末までに重症心身障害児向け施設をすべての市町村に少なくとも 1 か所以上設置することを目標とする方針を決めた。